



花が咲きクリーンなクリーンセンター（ごみ焼却場）

あなたと議会の情報ネットワーク

あおぞら21

21年度予算案を可決	2
賛否の公表	4
定額給付金は（一般質問）	8
議会基本条例制定特別委員会決まる	16



21年度予算案を可決

国保税値上、マニフェスト推進係・地産地消係は否決

21年3月議会を3月5日から11日まで7日間の日程で開いた。21年度の予算案の他、国民健康保険税の値上げ案など25議案、7つの請願等が議題となった。

マニフェスト推進係、地産地消係の設置に関する条例改正案と

国民健康保険税の値上げを行う改正案は賛成少数で否決した。

審議の主な内容は次のとおり。

一般質問には5人が登壇した。

歳入

塚本議員・藤村議員

専売公社跡地約2,000㎡の駐車場使用料金は

法務局に無償で貸付をしている状態である。他の個人的駐車は区分して取りこんでいく。

藤村議員

ゴルフ場利用税交付金前年2,100万円が138万円減額されているが

景気の具合いで落込みが予想されるので低めにした。

田端議員

遊休地売却計画は

財政的にも厳しく、有効活用、売払い、貸付等について検討している。現在行

財政検討委員会でも見直しを検討している。

吉村議員

ふるさと納税寄付金は

7件20万5千円。内訳として町単独3件、県を通して4件ある。

沖議員

町営住宅中原団地共益費67,000円の説明を求める。

平成20年に自治会が発足し、自主運営をされているが、それまでの未収金を計上した。

歳出

岩田議員

情報通信基盤等整備事業はどういうものか

中山間地はインターネット環境整備のため七滝局、水越局をADSL化する。

清水議員

天ヶ瀬町有林保育間伐事業582万5千円は

良い林木を作る為の間伐作業費であり、10haを間伐し幅員1.8m延長1,200mの作業路を作る。

清水議員

監査委員の報酬が低いのでは

条例では日額報酬が基本であり、意見は尊重したい。

ん幼愛園7〜8人。

田端議員

上野保育園児の送迎バス要望があるが。

悩ましい問題、負担とサービスのバランスがあり行革の中で課題としたい。

田端議員

乳幼児医療費3,172万8千円は

昨年と同額。20年度は小学3年生まで延長、条例改正が遅れて7月からのスタートになった。

佐藤議員

馬立地区水道整備補助561万7千円について

平成16年2月に陳情要望が提出された。簡易水道の整備として捉え、水源調査、地元期成会が発足、平成20年地区水道として決定。配管ルート、工事見積等を経て平成21年事業実施に至った。補助率は50%。

栗原議員

食育推進計画策定委員会15人のメンバーは

まだ人選はしてないが公募も含めて考えていく。

田端議員

延長保育の利用状況は

若葉保育園6〜7人、昭和保育園10人ほど、ぎん

藤村議員

バイオマス活用補助金7億1,305万4千円について操業開始、地元組織化さらに町に対する効果は。

農水省からの交付が遅れている。なるべく早いうちにとっている。22年度に操業開始、早いうちに組織体制を立ち上げたい。効果については竹林所有者と管理契約を結び、広廃竹林をなくし雇用に結びつけたい。

沖議員

町立保育園について伺う。

入園定数、申込み、保育料は若葉120名、上野45名、高木60名、4月115%5月125%増員出来る。申込の際第一、第二希望を伺っている。

保育料は所得の確定申告が終了しない時点においては保育料の確定が難しいために入所決定通知を行う段階では決定出来ないで口頭で予定額を知らせたい。

栗原議員

紙のリサイクルは進んでいるか。

出し方がこまめになつて
いる。資源物も伸びている。

畑田議員

4月に農業委員会の選挙があるが人員の把握は

有権者は男1,141名、
女1,018名 計2,159名。

岩田議員

中山間地域等直接支払制度は平成21年度で終了するが今後の見通しは

どのような形で進むのか、新しい事業として始まるのか、現時点では国の施策がはつきりしていないのでわからない。制度の継続を望む声が多く町でも模索している。

吉村議員

天君タムの堆積量は

17万419㎡、当初ダム建設時の53%。

沖議員

地籍調査について

高木校区を1班集体で進

めているが今年度より2班集体にし調査を進める。

田端議員

熊本県農地・水・環境保全協議会負担金281万1千円の事業は

昨年7地区だったが、今年度は3地区申し出がある。

沖議員

農業従事者養成負担金の支払先は。

新たに従事者、養成者に1万円を計上している。菊池農高在校生が該当者。

佐藤議員

残留農薬検査、食品成分分析委託料26万円の説明を

残留農薬検査で水前寺菜を20年に調査した。今年度は特産品関係調べたい。成分分析については水前寺菜にポリフェノールがあつて健康に良いと言われているので数値を出したい。

清水議員

観光PR映像作成消耗品費6万円の内容は

町のビジュアル用として観光画像、イベント等をCD制作する費用である。

沖議員・畑田議員

くまもと野鳥の森の草刈及び清掃委託料88万4千円は

鳥獣保護センターの縮小にともない自然公園として管理していきたい。

清水議員

町道有水北園線委託料

危険箇所を早急に国の補助事業で局部改良を行う。区長さん等と協議したい。

栗原議員

都市計画道路街路事業581万円の事業は

国道443号から中学校までの一部共用開始ということで、さらに詳細設計をする必要がある交差点、取り付け道路等の委託料。住民の方々がより安全に通行出来る様考えている。

栗原議員

不動産購入費2,984万5千円は

シンボルロード線で20年度までおおむね8割の地権者との契約は済んでいる。21年度予算は445号までの未契約部分の予算を計上

している。

藤村議員

道路改良工事請負費6,300万円の内容は

御船白旗線外8路線の工事請負費。

沖議員

消防団員数は統合した分団、班の方向性は。自衛消防は

今年団員数は442名から5、6名減。

21年度は、第3分団3班が2班集体に。分団の統合はなされていない。自主防災対策として、積載車は残す方向で進めたい。

吉村議員

御船中学校のスクールバス運行委託料は

上野、田代方面の生徒はコミュニティバスを利用。登校1便、下校2便で対応したい。

栗原議員

最終便は17時50分だが、今後は部活動終了時間に合わせた時間帯に別便で送迎する。

清水議員・田端議員

御船小学校改築予定地は

現在の位置を考えている。22年度、建設に着手したい。

吉村議員

上野社会教育センター解体工事請負2,646万円とあるが

旧七滝中学校の解体費用。期日は未定だ。

畑田議員

心の相談員の対応状況は昨年4月～11月まで35

吉村議員

青少年育成会議協議会が校区単位になると聞くが

現在9支部ある。七滝、上野、田代東部、田代西部の4地区は学校の統合に伴い21年度から1支部になる。

佐藤議員

スポーツセンターは、3,500万円の赤字だが増収策はあるか、

スポーツ振興計画策定協議会を立ち上げており、指定管理者制度導入も含めて中身を進めていく。



スクールバスとしても利用できるようになったコミュニティバス

変わるか議会

議会の動き

議会視察多数

町議会は、合併白紙＝単独の町づくり＝行財政改革の取り組みを進めている町当局と歩調をあわせた議会改革の取り組みを行っている。

例えば一般質問では一つの質問に対し一つの答え方、いわゆる「二問一答方式」を採用し、これまで壇上から議員席に向かって質問をしていたものを、議員席側から発言する「対面式」に変えた。議会独自の勉強会を開き、全員協議会を毎月定例開催とした。開かれた議会への取り組みの一つとして昨年から「議会報告会」も始めた。

これらの取り組みが評価され、21世紀の地方自治を創る総合情報誌「ガバナンス」に取り上げられた。また、テレビ朝日の「サンデープロジェクト」の取材を受け1月14日に全国放映された。

1月から2月にかけて「議会改革・議会活性化等」で以下の視察研修を受け入れ

た。

佐賀県有田町議会、和歌山県かつらぎ町議会、福岡県みやま市議会、球磨郡議会事務局長会、福岡県鞍手町議会、愛媛県宇和島市議会。

21年度に向け始動

各種の定期総会等を開いた。

1月14日に郡議長会定期総会を開き、事業計画と予算、県町村議長会第59定期総会への提出案件、郡内町農業委員会への要望などを決めた。

2月9日に上益城広域連合組合議会が開かれ、上益城広域連合広域計画や4条例の改正、一般会計予算等を審議しすべて可決した。

21年3月議会に提出された25議案と請願2件、陳情5件中、11議案が賛否分かれた。

《賛否の公表》 議案などに対する各議員の賛否を公表。簡易表決および予算審議については全会一致のため掲載していない。

議 件 名		結 果	佐藤 俊明	栗原 秀子	池田 浩二	田端 幸治	藤本 英典	清水 聖	塚本 勝紀	沖 徹信	吉村 公一	井本 昭光	岩田 重成	森田 壯志	畑田 良一	藤村 久	田中 隆敏
条 例 等	御船町課設置条例の一部を改正する条例	少	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×	—
	御船町幼稚園設置条例の廃止について	多	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	御船町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	少	○	×	○	○	×	×	○	×	×	×	○	×	○	×	—
請 願 陳 情 等	郵政民営化法見直しに関する請願	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	1級河川緑川水系矢形川改修に関する請願	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	WTO農業交渉に関する要請	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	町道編入（滝川及び木倉）の陳情	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	『「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を求める意見書』採択を求める陳情の不採択について	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
	地方切り捨ての地方分権・道州制は行わず、安全・安心な国土づくりを国に求める陳情の継続について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	御船町公民館田代西部分館の新築に関する陳情の不採択について	多	○	○	×	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—
固定資産評価審査委員会委員の選任		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

○：賛成 ×：反対 全：賛成全員 多：賛成多数 少：賛成少数

※田中隆敏議員は議長のため採決に加わっていない。

対話を重視し サービス徹底

住民主体の町づくりをまい進し、対話を重視した住民サービスを徹底していく。

最小の経費で最大の成果を上げるため、マニフェスト型行政運営をさらに推し進め、「ふるさとの再生と創造」を目指す。

行政報告

主要施策

マニフェスト型 行政運営の推進

就任3年目となる21年度は「7つの約束と行財政改革」を柱に、58項目の目標を一つひとつを達成するため、情報公開と対話を重視し、町民の皆様と情報の共有化をさらに進める。

総務課に「マニフェストの推進に関する事項・マニフェスト推進係」、保健衛生課に「食環境改善に関する事項」、経済振興課に「地産地消に関する事項・地産地消係」を設置する。

マニフェストが果たす役割とその検証について総合的にアドバイザー制度を昨年度から活用しており、21年度も活用する。

協働町づくり条例の制定に向けて準備に入る。意見交換会や町政モニター、一日女性課長の日などでの意見を生かし、また町づくりに興味のある方が増えてきており、その人たちが中心となって条例制定に向けて



サポーターさん達と楽しむ「いきいきクラブ」：眺世庵

環境を整えて行きたい。嘱託区の再編を検討する。地区住民が住んでみたい、地元を愛するような環境を作るための嘱託区のあり方を検討する。嘱託員理事に「嘱託区再編検討委員会委員」を委嘱した。

総合計画の検証 基本計画の策定

現在の総合計画の基本構想が22年度で終了する。現計画の進捗と成果を検証し、23年度から始まる第5期基

本構想および第11期基本計画の策定に向け準備する。総合計画審議会を中心にマニフェスト推進項目および期間などの整合性をしっかりと協議する。

17年度にスタートした行財政改革プログラムが21年度で最終年度となる。これまでの実績等を十分に検証し、第二次行革プログラムの策定を行う。

竹の事業化 遅れるも前進

バイオマスタウン構想に基づく竹の事業化について、工場の着工に遅れがある。全国的に類を見ない新しい事業でさまざまな課題があるが、里山の再生、中山間地の活性化に向け、一つ一つ課題を確実にクリアし、前進したい。

町民主役の 町づくり

これまでも住民サービスを主眼において進めてきた

少子・高齢化が進行し、家族形態も大きく変化し、町民の保健・医療・福祉ニーズは高度で多様化してきた。誰もが住みなれた地域で安心して暮らせるよう、保健・医療・福祉に関わる制度や人材や施設など基盤整備を進める必要がある。また自然災害などの発生に備え、地域ぐるみで災害弱者対策など防災体制も早急に整える必要がある。

歩いていける場所を拠点とした「地域サロン事業」や旧小学校区を単位として地域の要援護者の生活支援などを行う「校区社会福祉協議会」の充実・強化を図る。

みんなで支える 福祉の町づくり

が、さらに町民の立場を考え、分かりやすく、親切、丁寧、迅速に対応できるように内部の機能強化、職員の意識改革を徹底する。総合案内所もさらに住民目線に対応できるよう職員研修や事務改善に取り組む。

平成21年度 特別会計予算

平成21年度の8特別会計予算は全体審議を行い、すべて可決した。主な予算額と審議のもようは以下のとおり。

国民健康保険事業 特別会計予算

20億6,603万9千円
5,915万7千円の減

老人保健事業 特別会計予算

381万6千円
2億9,738万3千円の減

後期高齢者医療制度への移行のための減額。

清水議員 予算が300万

くらいなのに、一時借入金
の最高額が5,000万円
というのは大きすぎるの
ではないか。

松岡福祉課長 何かあった
時の限度額ということで、
大きくなっている。

介護保険事業 特別会計予算

14億5,460万8千円
115万2千円の増

保険給付費と地域支援事
業費の自然増によるもので
ほとんど変わらない。

事務費の減少と財政安定

化基金の完済、県の要綱の
変更で財政安定化基金の拠
出が不要になったため。

後期高齢者医療事業 特別会計予算

1億7,535万2千円
1,078万3千円の減

畑田議員 年金天引きと振
込みの比率はどうなってい
るか。

下田町民保険課長 年金引
き落とし68%、納付書によ
る振込みと口座振替が32%
となっている。

緑の村運営事業 特別会計予算

2,401万円
24万6千円の減

賃金の減額、バーベキュー
設備の移動の為に重機借
り上げがなくなったことな
どによる。

清水議員 重機借り上げの
詳細について。またリフト
運行は210日も動いてい
ないとおもうが。

宮本経済振興課長 小型の

ユニボを借りて、職員で
きるところをやりたい。重
機借り上げは2万円の3日
間ということで、園内の整
備等に予定している。21
0日ではなく延べ210人
の雇いあげということ。

公共下水道事業 特別会計予算

5億312万3千円
1億756万7千円の減

歳入の減額の要因は、分
担金及び負担金の減額と土
木債の減額によるもの。20
年度予算には、国道443
号線開通に伴う大型店進出
の為に予算を計上していた
が、21年度は農地からの転
用分だけの予算を計上した。

歳出では、人件費の減額
と公債費の減額。増額では、
シンボルロードと国道44
5号線建設工事に伴う費用。

公共用地先行取得 事業特別会計予算

768万2千円
1,113万3千円の減

3件の起債を終了したこ

とによる。残る一件の起債
は町民グラウンド駐車場の
起債で、24年度までに終了
する。

水道事業会計予算

【収益的収入及び支出】
3億2,519万円
3,469万9千円の増

収入の増の要因は、料金
改定によるもの。支出の増
の要因は、水源施設及び
送水ポンプの修繕費による。

畑田議員 収入の内、上水
道料金の2億3,237万
4千円と、上野・七滝簡易
水道料金5,272万円を
比較すると4.5倍になる。
ところが、支出の光熱費を
みると、上水道施設電気費
が63万4千円で、上野・七
滝電気料36万5千円の2倍
にしかならないのはなぜか。

藤岡上下水道課長 水道料
については、加入者の違い。
電気料については施設数の
違いからくる。上水道は8
ヶ所、上野・七滝地区は24
ヶ所の施設がある。

【資本的収入及び支出】
2億4,164万4千円
1億1,829万6千円
の増

収入の増額の要因は、企
業債、支出の増額の要因は、
国道445号線及びシンボ
ルロード建設に伴う配水管
の新設工事費。

1億2,400万円
臨時に交付金

2月臨時会で承認

平成21年第1回御船
町議会臨時会は2月16
日の1日間の日程で開
かれた。

議案2件、全てを可
決した。このうち、平
成20年度一般会計補正
予算は、1億2,473
万5千円を臨時交付金
として認めた。

又、介護保険補助
金となる介護保険事
業特別会計補正予算は、
108万5千円を追加
した。

条例改正議案

御船町課設置条例の一部を改正する条例の制定

否決（賛成6 反対8）

課設置条例改正案では、総務課にマニフェスト推進係、経済振興課に地産地消係の設置が新たに付け加えられた。

主な意見と答弁は次の通り。

マニフェスト推進係の必要性は

栗原議員 21年度は20年度に比べマニフェスト関係の予算が増えている。必要性を。

山本町長 マニフェストを掲げて当選した。きめ細かな住民サービスが必要で、マニフェスト型行政運営を宣言し、目標を明確にしている。

栗原議員 マニフェスト推進係の中で町づくり条例についても扱うか。

山本町長 総合計画の見直し作業が21年度から。全課に關係するので、その中心となり調整する係としたい。

藤村議員 町づくり大会の資料作成に秘書を使い、公的資金を使ってやっているのは問題だ。

山本町長 マニフェストは

公約集。目標を決めて、町民に分かりやすく示し、実行していく。町長は公約を実行していく公人だ。

畑田議員 職員数を207名から180名に減らすことになっている。来年には大量の退職者が出る。各部署の負担はどうなるか。

山本町長 マニフェスト推進係は秘書を含めて2名。地産地消係2名としたい。各課、係は十分対応できる。

畑田議員 総合計画とマニフェストの整合性は。

山本町長 今の総合計画は22年度まで。今の行財政改革大綱も21年度まで。21年度、22年度は大事な年度となる。私の任期も23年4月まで。総合計画の基本構想は10年ではなく8年でも良いことになっている。基本計画も4年にし、誰が町長になっても同じサイクルとなるようにしたい。

田端議員 町長の熱意は十分分かるが政策等議会の議決を経る必要がある。

山本町長 地産地消係を新たに設置する理由を。

山本町長 農産物の特産品がない。農家の方にもう少し、自信と勇気がでるような取り組みが出来る係を置きたい。

藤村議員 地産地消係につ

いては設置が必要。マニフェスト推進係と切り離して提案を。

山本町長 公約で約束したことを町民のためにやっていくと言うことで係を置くことにした。このままでご理解を。

反対討論

藤村議員 マニフェストと総合計画の整合性について公私混同がある。議会の全員協議会で検証し、町長が再提案すべき。

畑田議員 マニフェストに対する意気込みは十二分に伝わるが、2名を配置するのは疑問。マニフェストを振興計画にのせて予算化すれば十分。

賛成討論

佐藤議員 町政運営のあり方としてマニフェストを掲げ、安全・安心な町づくりを目指すもの。目標を掲げて、その政策の実現に向けて取り組む位置づけとして担当職員が必要だ。

御船町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定

可決（賛成14 反対0）

御船町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定

可決（賛成14 反対0）
法律の改正で、条例中の一部名称が使用されなくなり改正した。

御船町幼稚園設置条例の廃止について

可決（賛成13 反対1）

行財政改革の中で幼稚園の廃園が検討されてきた。町民の存続への要望を踏まえ「認定こども園」の検討もなされてきたが、幼児数の減少などの理由により、廃止となった。「3才児の受け入れが条例に謳ってあるのに、努力もせず廃園することは納得できない」との意見もあった。

御船町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定

否決（賛成6 反対8）

国民健康保険税条例の改正案は、税額算定の固定資産税割や1人当たりの均等割額の引き上げなどを盛り込んだ。「1年で1億円の財源不足の内、3千万円を保険税で賄うのは仕方ない」という意見と、「国保税値上げの説明が不足している」などの反対意見があった。主な意見は次の通り。

国保税に3,000万円

一般会計からの繰り出しは

栗原議員 国民健康保険の加入者は町民の何パーセントか。

下田町民保険課長 総人口の約31%。

栗原議員 昨年水道料を値上げし、この後、介護保険料の値上げも提案されている。十分な説明がない。

藤村議員 一般会計から補うのはいくらか。

下田町民保険課長 3年毎の見直しであるが、町は11年間見直してこなかった。

これから3年間、毎年1億円の赤字が見込まれるので今年度は7,000万円を一般会計から繰り入れ、3,000万円分を徴収したい。

藤村議員 世界的な金融不況は、震度6程度の激甚に値する。財政調整基金を取り崩しても充てて。

山本町長 国保運営協議会の意見で「5,000万円の負担」等も出ていたが3,000万円を加え、7,000万円を投入することとした。

沖議員 これまでも公共料金の値上げをしてきた。1年掛け、町民に3,000万円負担になることの説明をするべき。

反対討論
栗原議員 町民の平均年収が約190万円。この世帯

で子どもが2人いた場合の国保税は50万円近くになる。国民年金、町民税などと合わせて100万円弱に。

子育てで一番金が必要な方に一番負担がいく。

藤村議員 現在の経済状況は激甚災害に匹敵する。今町民に負担願うのは酷だ。

賛成討論

畑田議員 11年間見直しされておらず、郡内でも低い負担となっている。これから3年間も毎年1億円の赤字が見込まれる。その内3,000万円分の値上げはやむなし。

佐藤議員 国民のすべてが何らかの保険に加入しなければならぬ。毎年1億円を一般会計から補填するのも問題。3,000万円分の国保加入者の負担増は公平さからも必要だ。

御船町介護保険条例の一部を改正する条例の制定

可決（賛成14 反対0）

御船町介護従事者処遇改善臨時特別基金条例の制定

可決（賛成14 反対0）

介護従事者処遇改善臨時特例交付金の受け入れが必要なため認めた。

定額給付金について



塚本 勝紀議員

① 給付進捗状況は ② 給付方法どう行うか

3月4日に成立した定額給付金の目的は「景気後退下での住民の不安に対処し、住民不安への生活支援をおこなうとともに地域の経済対策になる事」である。この給付金については「評価する、しない」「受け取る、受け取らない」等色々な意見が交わされた。「評価はしないが受け取る」と言う意見が一般的だと私は思う。具体的支給事務など、関連経費の内訳、準備作業はどうなっているのか。実施



主体は市町村であり、各市町村は、経済活性化を効果的に実現する為に、地元消費への方法を検討している。なかでも湯前町は、商工会に助成して、2割増しの商品券を発行する。南関町では、プレミアム付きの商品券を発行する地元商工会に、割り増し分相当の100万円の補助を決めた。私は、この給付金の問題が出た時「地元消費を促す為に12,000円の半分だけでも御船町で使って頂くようにしなければならぬ」と考えた。御船町において、給付の方法はどのように行われるのか。また本町独自の具体的な方法は何か考えているのか。

山本町長

法案が採決されることを前提に準備しておくようにということで昨年暮れから、県を通じて手続等に関する文書が来ている。年度末の補正であり、20年度事業として処理完了することは困難ではないかという当初からの各自治体の意見はあった。

しかし、事務処理の準備を着々と進めている。給付対象者は21年2月1日現在

で住民基本台帳に登録されている者となる。御船町では18,229人、約6,800世帯。世帯構成員1人に付き、12,000円、21年2月1日現在65歳以上と18歳以下については20,000円である。御船町の給付予定総額は2億8,292万円で3月補正に計上した。事務費として1,425万円が支給予定。給付までのおおまかの流れは、申請書を世帯主宛に送付する。それで世帯主が申請を行う。郵送、直接どちらでも良い。申請書を確認後、給付決定通知を出す。原則振込みであるが、窓口現金払いも希望できる。現在予定しているスケジュールは、

① 3月16日に手続きの窓口を開設し電算システムの設定を行う

② 3月末から4月3日ごろまでに各世帯別まとめた申請書をシステムから打ち出し、郵送のための封入れ作業を行う。

③ 申請の受付開始を4月13日から開始したいと考えている。4月27日ごろから口座振込みを開始予定。住民

の皆さんが手続きしやすいように玄関入って右側に臨時対応の窓口を設置する。担当課は何処か。職員は何名位で当たるのか。

野口企画財政課長

町民案内係で「よつてはいよ見てはいよコーナー」の所に臨時事務所を作る、職員2名、臨時職員3名。

申請期限は受付開始から6ヶ月と聞か。

野口企画財政課長

6ヶ月で間違いない。

申請することができない人がいることも考えられるが対応策は。

野口企画財政課長

死亡などの事例が考えられる世帯は、2月1日基準日で県と相談していく。

現金を支給した場合本町における経済効果は。

野口企画財政課長

通常の支給で町にどれだけ使って頂くかという事で把握しづらい。なるべく町で使って頂きたい。

商工会から相談はなかったか。プレミアム付きの話は。

野口企画財政課長

プレミアムの話は聞いていない。今からでも遅くはない。

商工会に手を差し伸べてはどうか。

山本町長

スケジュール的に厳しく事務処理が困難になる。商工会が主となってプレミアム付きの商品券を前もって準備しておけば、商工会が日ごろからどこまで考えているか、どのようにするのか、考えておれば可能と思う。第2の景気対策の話もでているのでその時に前もって準備したらどうかと思う。

3月7日の熊日新聞に、全国都道府県で698市区町村全体の40%で商工団体や自治体が割増商品券の発行を予定しているとの記載があった。これは地元で消費してもらいたいとの思いからである。近隣町村には大型店の進出で今まで以上に消費者が店を選ぶ時代である。現金給付にした場合地元で消費される可能性は格段に少なくなる。町長がマニフェストで唱っている地産地消を進める為にも町民にとってどの方法が最良なのか十二分に検討され早期に実施されます様に。



清水 聖議員

七滝中央小学校の 小規模特認校について

複式学級解消に向け新たな取り組みで21年度より小規模特認校としてスタートするが現在の希望児童は。

宮村教育長 現在希望者はない。昨年9月公募を始め21年度より6年間募集。周知の方法を工夫し地域、保護者の方々の協力を得ながら希望者を募って行く。

豊かな自然の中でいきいきと子供を育て小規模校で学ぶ長所として

・少人数による親身な指導
・和太鼓や伝統文化への参加があるが、希望者の交通手段は。

宮村教育長 原則は保護者の責任と負担で保護者の送迎が一番だが、できない場合は相談に応じる。

コミュニティバスの利用も考えられるのでバス利用も進めて行きたい。バスを利用する場合は通学費用の一部を補助する国の制度があるのでこのことも広報していく。

小規模校では切磋琢磨に欠け、学力が上がらないと思われがちだが取り組みはどのように行っているか。

宮村教育長 子供の人数や

地域に応じた指導。

・スポーツ交流。

・学力の向上には、指導方法の工夫や、子供が興味を示す教材をどう使うか、日頃から授業の中に取り入れている。

・人数の多い学級にはT Tの加配。

・少人数に子ども達を分け

での指導。

・障害をもっている児童へは支援員の配置も行っている。

来年度は複式が予想される。他校へ移動し、多人数の中で年に数回授業をさせるといふ考えはないか。

宮村教育長 他の学校とも相談をして検討して行く。



元気いっぱいの七滝中央小学校児童たち

七滝中央小学校には児童保育がない。これも児童減の原因かも知れない。現在放課後子ども教室が週二回、民生児童委員さんや有志の方々によって行われているが回数を増やすことはできないか。

宮村教育長 放課後子ども教室をふやす考えはない。

放課後子ども教室は社会教育課、学童保育は福祉課で運営方法に違いがあるので、21年度七滝中央小学校の実情にあわせた取り組みを福祉課と相談しながら検討する。

子ども達の絵画や作品を商店街に展示することはできないか。

宮村教育長 子ども達の作品を展示するということとは、子ども達にと

っても保護者にとっても、また、地域にとっても大変良いことだが、展示するには展示場所が必要で、商店街の展示については、商工会と協議していく。商店街だけでなく役場やカルチャーセンター、銀行など、多くの人が出入りする場所も検討していきたい。それから高木小学校と小坂小学校の児童の恐竜の楽焼きを3月24日より4月12日まで恐竜博物館で展示する。

作品を展示するということは、子ども達も喜び、意欲もわく。父母や祖父母も子や孫の作品を見ようと商店街に足を運ぶ。商店街の活性化にもつながるのではないか。行政が商工会と協議するのではなく、学校の先生も学校に所属しているが、町の一員でもある。子どもと学級ばかりに目を向けるのではなく、また違った視野が広がるのではないか。



佐藤 俊明議員

ごみ処理費用1.5億円

廃棄物の処理に関して、廃棄物処理法によると、産業廃棄物は事業者の責任によって処理し、一般廃棄物は市町村の責任によって処理することになっている。

1 廃棄物の定義はどうなっているか。

竹下保健衛生課長 廃棄物とは大まかに①産業廃棄物

(製品の製造など事業活動などによって工場などから排出された廃棄物、20品目指定)は排出したものが責任を持って処理をする。自らできない場合は産業廃棄物処理許可業者に委託することになっている。

②一般廃棄物(ごみ)は産業廃棄物以外の廃棄物で「家庭廃棄物」は町の責任によって処理をする。事業系一般廃棄物(事業所や商店等のごみ)は排出者が責任を持って処理することになっている。

2 いわゆる家庭ごみについて、町が責任を持って処理することとなっているが廃棄物の処理計画はどうなっているか。

竹下保健衛生課長 三業者に委託し地区別、曜日別に

収集運搬を契約している。

3 収集運搬に関する委託と許可について申請者に対する条件はあるか。また、免許や資格は必要か。

収集・運搬に資格や条件はない

竹下保健衛生課長 委託

は、家庭ごみを町が責任を持って収集運搬をしなければ

ばならないが、収集運搬をしたいという申請があり、町が許可した業者が、町の代わりに収集運搬をするもの。

また、許可は、事業所や商店のごみを事業所や商店に代わり、収集運搬をする届けを出し、許可を受けるもの。

家庭ごみの処理費用は、町が税金で負担をする。一



収集後に持ち込まれたのか、ポツンと残されたゴミ。

方、事業系一般ごみは収集運搬費用及び処理費用を事業所や商店が負担をし、クリーンセンターへの処理費用は収集運搬業者を介し支払われる。

収集運搬の資格や条件はない。

収集運搬の許可は入札制度か。

竹下保健衛生課長 現在の

所、入札制度ではない。

4 クリーンセンターに搬入されるごみの燃焼などの処理費用は、町の税金で支払われている。19年度の負担金はいくらか。

竹下保健衛生課長 19年度

で約1億5千万円。

事業系一般ごみは、事業者の責任により処理をするものになっているが、出来ない場合は、収集運搬業者に委託することが出来る。処理手数料は事業者負担となる。町内の事業系一般ごみ排出対象事業所数は把握しているか。

竹下保健衛生課長 102

事業所が収集運搬業者と委託契約している。

ごみの混載はないか

家庭ごみと事業系一般ごみは「似て非なるもの」。入り口は同じごみでも、廃棄物処理料の出口が違う。つまり町の税金で負担するものと、事業者や商店等が負担するものの二つある。搬入過程の確認をしているか。

竹下保健衛生課長 家庭ご

みと事業系ごみを同時に積み、混載はない。

5 ごみ袋が白色と青色あるが、なぜか。

竹下保健衛生課長 家庭ご

みと事業系ごみを識別するためのもの。

家庭ごみと事業系ごみの混載について現状を確認しているか。混載は家庭ごみ扱いとなる。税金で負担となる。

竹下保健衛生課長 混載はないと思う。

ごみの減量化(堆肥化も含めて)は重要課題であるが、家庭ごみの中に事業系一般ごみが混入すると、その分処理費用がかさむことになる。明確な区別が必要となる。



栗原 秀子議員

通学路の安全確保を

御船町中心市街地の変容は著しく、通学路の安全性について予想しなかったような危険性が考えられ、保護者や地域の方から不安の声が寄せられている。

国土交通省道路局では、近年「くらしのみちゾーン」や「トランジットモール」等の取り組みの中で「車より歩行者・自転車優先した道路の使い方」を進めており、御船町とは正反対の道路行政が行われている。

通学路の安全確保にどのように取り組まれるつもりか聞きたい。

宮村教育長

子ども達が安全



大型車乗り入れを検討している
御船中正門～御船小裏門の道

全で安心して通学できることが一番だと考える。国道・シンボルロード建設に伴い問題もでてくるが、学校は常に通学路の安全性について把握している。教育委員会は、総務課・建設課・警察・交通指導員等と連携して安全確保に努力したい。学校においては、安全教育を通して子ども達自らが意識を高められるよう指導している。先日御船中学校のPTA会長から正門前に信号機をつけて欲しいという要望書が提出された。通学道路の交通規制については警察との協議が必要。

子ども達の通学路の安全

についての不安や要望等の情報を掌握するシステムはあるか。

山本町長

課長会などを利用して協議し必要であれば、警察に出向いて協議する。

辺田見地区から国道44

3号線を横断し、中学校横の道を通う子ども達の様子を見てきた。子ども達は、よくルールを守り登校していた。国道を横断する時、信号を無視して突っ込んでくる車がいてハツとする場面があった。「怖い思いをした友達がいる」と教えてくれた。子ども達の事故は下校中と遊びの中が高くなる時が非常に高い。また、自宅から500m以内で6割の人が事故にあっている。身近な生活道路での事故の確率が高い。中学校正門から御船小学校裏門までの道を拡幅し大型車が入れるような計画があるか。

栗永建設課長

ある。熊本市から445号線を通ってカルチャーセンターを利用したいと思う場合シンボルロード交差点を右折するしかない。平成18年に148台の大型車の利用があつており道路幅を広げて対応する必要がある。

PTAとの協議はしたか。

栗永建設課長 やっていない。

「予算の段階から住民参

加を」「情報の公開」は町長の基本姿勢だと思うが、「拡張工事は決定しており変える事はできない」とある住民の方が言われるのを聞くと、怒りより悲しみを覚える。

山本町長

「予算の段階から住民参加を」というのは基本姿勢。

保護者の方からの意見も聞いていく。構造的には課長が言ったようにやっていき、ソフト面としてやれることを総合的にやっていく。

熊本市から445号線を通ってきた方たちには、三角地帯を一周してもらえば、左折でカルチャーセンターに入れる。他所から来る人より御船町の子どもを大切にしたい。今は、生活道路に車を入れないようにする時代だ。建設課が計画されたように、中心地はエ

コミュニティ構想が実現されるべきだと思うが。

山本町長

学園通りは狭い



小坂小正門前

から車がスピードを出さないと言う考え方もあるが、4mの歩道のほうが安全性が確保されると思う。国道2本とシンボルロードは幹線道路としてまた町づくりからも整備が必要である。

シンボルロードは子ども達が行き交う道であり幹線道路ではない。子ども達の安全を確保するために、保護者や地域の方々の意見を取り入れた道路行政が行われることを願う。

※トランジットモールとは郊外地に大型駐車場を設け、中心市街地に車を乗り入れないようにすること。

道路占用料の徴収経過について追跡



池田 浩二議員

昨年第1回定例議会において九電、N T Tに対して調査をし又条例の改正を行い占用料を頂くと、いうことを考えていると答弁されているが。

20年度の調査結果はどうなっているか。

山本町長 第1回定例議会の答弁において九電・N T Tに対して徴収する方向で検討していききたい。と答弁している。

道路占用料に関して、今年度、条例の改正、占用料の見直しをおこない、平成22年度から徴収すること九州電力・N T Tと協議を進めていく。

21年度から徴収できると思っていたが。

栗永建設課長 22年度当初から、徴収する方向で進めていく。

21年度途中から徴収はできないのか。

栗永建設課長 条例等があるのでむずかしい。

22年度から徴収をお願いする。

郡内、市内の占用料はどうなっているか。

栗永建設課長 熊本市は電柱1,400円。

甲佐町N T T柱770円。

山都町N T T柱230円。

御船町の占用数道路とそ

れ以外の増減はどうなっているか。

栗永建設課長 増減は、毎年ある。

九電本注553本、支線柱等345本、N T T本注424本、支線柱等127本。

町有地・町営住宅・学校用地、農道等283本、支線柱等14本。

竹バイオマスについて

①進捗状況はどうなっているか。

山本町長 竹を利用したバイオマス事業については、12月15日に交付申請を行い同月18日に九州農政局から決定。現在は、設備機器の発注を済ませ、建築については入札を実施している。ただ用地取得がまだ出ていない。当初より遅れが出ている。事業としては今後もありはしない。

白岩団地の県との契約は野口企画財政課長 協議中、融資の関係で遅れている。当初2月工事着工予定ではなかったか。

野口企画財政課長 協議中、融資の関係で遅れている。当初2月工事着工予定ではなかったか。



御船町竹資源開発の建設予定地（白岩工業団地内）

野口企画財政課長 出入口を調査し今週中融資が確定する。

ベンチャー企業の問題で竹資源開発の役員の中に納入業者が入っているが問題はないか。町は、補助金を出すのでは。

山本町長 町は補助金は出さない。町は竹の伐採搬出の方に力を入れていく。

役員に入っている事が良いか悪い。

野口企画財政課長 開発された会社が入っている。他のプラントは役員外の会社。綿に関してはその機械を納入。

山本町長 綿の機械特許で国の審査が下りている。

良いか悪いかを聞いている。

野口企画財政課長 大丈夫だと思う。

②町民の雇用についてどう考えているか。

野口企画財政課長 雇用については本格的な稼動になれば、製造工場20人程度、竹の伐採・搬出の方で50、60名程度の雇用が必要になってくるのではないかと。22年4月操業開始。今年度から来年度に機械を納入。12月すべてを消化する。

山本町長 事業は当初から里山の再生・中山間地域

の活性化・御船町全体の浮揚を目標にしている。当然地元からの雇用を最優先に考えて頂くよう、企業へ町から要望する。

事業計画書はあるのか。

野口企画財政課長 農水省に提出した計画書を持っている。

公表できるか。議会には貰えないか。

野口企画財政課長 竹資源開発と相談してみる。

第3セクターぐらいに、金を使っているのではないか。

野口企画財政課長 町は実費で言うと職員2名体制、人件費、旅費を支給している。

企業誘致係は2名体制で2年になるがその成果は。

野口企画財政課長 厳しい質問だが、白岩団地に、三光クボタ、高木に、企業が進出する予定。インター近くに進出したい。

山本町長 インター近く、20ha。平成20年度で調査をし、成果品にしたい。矢形川水系で排水の問題などもある。まず農家の意見を聞いて進めていく。

町民の方も期待しておられるので早期の操業を、又1人でも多くの雇用をお願いする。

請願・陳情

請願・陳情扱い状況

付託	番 号	件 名	結 果
産業建設	請願 2 号	一級河川緑川水系矢形川改修に関する請願	採 択
	陳情31号	WTO農業交渉に関する要請	採 択
	陳 情 2 号	町道編入	採 択
総 務	請 願 1 号	郵政民営化法見直しに関する請願	採 択
	陳 情 3 号	「協同労働の協同組合法の速やかな制定を求める意見書」採択を求める陳情	不採択
	陳 情 4 号	地方切り捨ての地方分権・道州制は行わず、安全・安心な国土づくりを国に求める陳情	継 続
民生文教	陳 情 5 号	御船町公民館田代西部部分館の新築に関する陳情	不採択

等の説明があつた。議員の意見としては、過疎化の歯止めになると思う。過疎化、高齢化で地域に郵便局の必要性はある。採択する必要を感じる等の意見が出た。以上の様な審査の結果、請願第1号「郵政民営化見直しに関する請願」は全員一

委員の意見として、①一級河川の改修請願との関係で採択が必要ではないか。②道州制は反対であり採択でよいと思う。③陳情者が国の公務員の労働組合である点や、議会での延岡線など国への建設陳情などの関係で採択し意見書を提出すべきか疑問である。継続が良いと思う。④道州制の問題が今早急に答えを出さなければならぬ状況の問題ではないのか。継続でよいと思う。等の意見で決した。審議の結果、採決では、委員一同継続審議とすべきものと決した。本会議において、継続すべきものと決した。

委員の意見として、①利益を上げる事業にはなじまないと考え。障害で就職につけない人などの支援などになるものと考え。②福祉以外の全ての部分で協同組合が進められ、営利を求めない人のつながりの事業が目指すところの幅が見えない。取り扱うかなど悩む点がある。困る人もでてるのでは。③法制化は、借入金や契約、行政の委託を受けることなどで必要になるものと思う。④職種によっては現在頑張っている人への影響がある。⑤また内容が多岐にわたる点もあり、不採択でいいと思う。⑥地域の実情に応じた仕事ができる。だが、現在の事業に影響するのかわからない事もあり継続では等の意見で決した。採決の結果、3名不採択1名継続で陳情第3号は不採択と決定した。本会議において賛成多数で不採択とした。

土地の問題は解決済みである。代表者の署名も集めての陳情であつた。**賛成討論** 第二明星学園施設長は地域の方達と交流しながら障害のある方の生活を支援したいという考えが強く、空き施設の活用も望んでおられるので話し合つてほしい。

郵政民営化見直し採択

総務常任委員会

請願者の御船・七滝・上野郵便局長から日本郵政株式会社への元々3つの会社がある状況で分社化の弊害とサービスの低下について報告。

①郵便局内において会社ごとに2mの壁で区切られていて、他の部署への出入りも電子ロックカギやICチップを使う。
②人材の分割ロスが発生し人員減少や集配の広域化で郵便の遅配が発生している。
③会社が違うので郵便、貯金、保険の業務を職員が相互にできず、特に過疎化地域や車を持たない人などへサービス低下を招いている。
④3,600局で土日対応窓口が廃止（管内では熊本東局の対応のみ）されサー

ビス低下が発生。また貯金・保険サービスにもユニバーサルサービスの見直しを望む。郵便局が無くなることで一段と過疎化が進行することを危惧する。



郵便局舎内を四つに仕切り、各会社が営業している

致で採択と決定した。本会議において、全会一致で採択した。

地方切り捨ての地方分権・道州制は行わず、安全・安心な国土づくりを国に求める陳情書

「協同労働の協同組合法の速やかな制定を求める意見書」採択を求める意見書

民生文教 常任委員会

田代西部部分館新築は

不採択

「御船町公民館田代西部分館の新築に関する陳情書」について、委員の意見として「老朽化して建て替える時期にきている。」「二回も署名を集め提出してあり要望の強さが伺える。」「用地は買い上げるのか。」「第二明星学園田代西部福祉センターの利用はできないか。」

「施設長と話し合いを行つたか。」「判断材料が乏しい。」継続してでも、ひとつひとつクリアしていけばよい。」などの意見があつた。採決の結果、本会議でも起立多数で不採択とした。

反対討論

土地の問題は解決済みである。代表者の署名も集めての陳情であつた。

賛成討論

第二明星学園施設長は地域の方達と交流しながら障害のある方の生活を支援したいという考えが強く、空き施設の活用も望んでおられるので話し合つてほしい。

視察研修

総務常任委員会

H21.2.4(水)～5(木)

- ① 鹿児島県 (株)山有
② 宮崎県 宮崎みどり製菓

Y M菌を使った

循環型社会への挑戦

(株)山有

山村正一社長が発見した「Y M菌」は、生ゴミ・汚泥・ふん尿等の腐敗性の有機物を分解してしまう。現在、鹿児島市(60万人)の汚泥を1日120t処理しているのを始め、全国に30ヶ所の処理場がある。

研修当日は、Y M菌が入った土の小山に、球磨焼酎の焼酎粕がバキュームカーで流し入れられていた。パワショベルでよく混ぜられ、1週間に1回コンボで切り返しが行われる。この時、Y M菌の特性で100℃程の高温となり、雑菌や

種子が死滅する。45日たつと発酵がおさまリ、均質な堆肥が出来上がる。「山有」では、堆肥を売り出す他、農業法人をつくり栽培した野菜を販売しながら、食事の宅配事業の中で野菜を使うという「循環型社会」を実践されていた。

御船町のゴミ焼却炉も使用期限が迫ってきている。また、「農業の町みふね」・バイオマスタウン構想など、循環型社会を進めていく上でも大変参考になる研修だった。



高温で堆肥化される腐敗性有機物【(株)山有】

みどり製菓株式会社

元々、紙の原料であるパルプの製造から始まった会社であるが、海外に原料の調達がある中、社員をリストラしないために生き残りをかけ事業の転換を図ってきた。パルプ製造の過程で不用となる樹皮を炭化した

「ネツカリッチ」と間伐杉材を蒸して牛の飼料として売り出している。智恵と意欲で蘇ったみどり製菓会社の姿勢は、財政難の御船町としても学ぶに値すると痛感した。

産業建設常任委員会

H21.2.12(木)～13(金)

- ① 球磨郡山江村 グリーンツーリズム
② 宮崎県都市リサイクルプラザさいせい館
③ 水俣市 (株)環境総合技術センター

一年契約で滞在 山村の暮らし体験

山江村の政策「4つの幸せづくり」の一つの取り組みとして、グリーンツーリズムが行われている。中でもグリーンガルデンは、都市住民が豊かな山村の暮らし



山江村でグリーンツーリズムについて説明を受ける

しを体験できる1年契約の滞在施設である。

年間利用料48万円で地域住民との交流に意欲的であることを利用条件として、3棟作られている。将来は10棟くらいまで増やす予定だが、20棟、30棟と増やすと集落で独立し地域との交流がなくなることを懸念している。現在は、入居者と地域との交流で活性化を図り、都市圏に向けての情報発信が行われるようになった。多様な人々との交流や村民への収入、地域資源の価値を再発見、継承等の目的を、徐々に達しつつあるとのことであった。

すべてのごみ 一体化の処理は

「都市リサイクルプラザさいせい館」は、不燃ごみや不燃性粗大ごみ、資源ごみ、有害ごみを選別、精選するリサイクル施設である。

資料によると、不燃ごみと不燃性粗大ごみの搬入が約82%で、可燃物として搬出（清掃工場で焼却）が約67%である。可燃物、資源、

不燃、粗大ごみを一体化したりリサイクル施設が考えられないかと感じた。

資源循環型

社会めざせ

水俣の（株）環境総合技

術センターは、家庭や各事業所と有料化契約をむすび契約家庭を巡回して、回収し、乾燥させ堆肥化する。水俣ならではのことに思う。御船町にとつての資源循環型社会の方向性を考えさせられた研修であった。

民生文教常任委員会

H21.2.9（月）～10（火）

① 植木町給食センター

② 大分市 教育委員会

神崎小・上戸次小…小規模特認校

大分市陸上競技場…指定管理者

安全・安心・安価

学校給食センター

19年4月より実施している、植木町学校給食センターは、ドライ方式で衛生面

はもちろん、安心・安全・安価で提供されている。軽装で作業をされており、出された給食も大変おいしくいただいた。

植木町には中学校3校と小学校8校あるうち、中学校2校と小学校3校が給食

センターで調理。町内全校分の調理能力がある。

地産地消はJ Aや栄養士と相談して行い、コスト削減にも努力されている。

アレルギー対策は共同も単独も対応しておらず、献立表の中から家庭で選んでいた。最悪の場合は弁当持参と言うこと。現在該

当者はいい。

町でも御船小学校改築に伴い調理室の問題も避けて通れない課題であり、一つ一つクリアしながら研修が生かせるよう努力したい。

複式解消に 小規模特認校

大分市教育委員会は平成10年度より複式の解消とし



小規模特認校について学ぶ

て「小規模特認校」を上戸次小学校と神崎小学校で始めた。学校は保護者や地域に支えられ子ども達も地域に見守られ、たくましく、一人一人が輝き、のびやかに、心豊かに育っていると言ったことだった。

通学は、交通公共機関を利用。

七滝中央小学校は小規模特認校として始まったばかり。あせらず、地域性を生かした特色ある学校を目指していきたい。

施設の管理

民間の能力

生かす

大分市陸上競技場は平成20年度より施設の運営管理を「民間の能力を活用し、市民サービスの向上と経費の削減、雇用の創出」等を図る目的で指定管理者制度を導入した。

3年間の業務委託で約650万円ほどの削減効果が見込まれている。

議会運営委員会

H21・i・22(木)～23(金)
香川県三豊市 (株)東亜機工

竹から竹綿製造パルプに代わる



竹の綿で作られた数々の製品(東亜重工)

竹を活用したバイオマス事業で最も期待されている「竹を粉砕する過程で独自の工法で竹から竹綿を作る装置を開発」した(株)東亜機工」を視察した。

この会社は香川県三豊市の工業団地の中にある。創業は昭和49年。従業員は20名。

竹は繊維が硬い上、粘り気があるため、柔らかい綿にするのは難しいとされてきたが、独自の工法で開発した竹綿を安価で大量に生産される装置を実現された。紙の代替品として竹の性質を生かし、抗菌・消臭の効果を持つ紙おむつ、介護シート、マスクなど用途は幅広いようだ。

御船竹資源開発が操業開始となれば、雇用はもとより、竹の消費が一日1,200本くらい必要となり、工場以外に山間地に3箇所集積所を作る計画もある。

工場と、竹から綿を作る機械を見て、最近邪魔者扱いされがちな竹が資源と変わる日を楽しみにバイオマス事業が一日も早く稼動することを願っている。

議会基本条例制定特別委員会決定

平成19年11月、議員全員研修で北海道栗山町を訪れた。日本で最初に議会基本条例を制定した町である。「町政の情報公開と町民参加を基本とした、栗山町の持続的で豊かなまちづくりの実現に寄与する」と謳った意識の高さにも感銘を受けたが、何よりも制定時にその8割が実行されていたという、まさに生きた条例であることに感動した。

その感動を形にするために「議会報告会」を町内10地区で開催し、町民の皆様の疑問点や要望を議会で質問・チェックしてきた。また、一般質問の要旨を町内に張り出すなどの活動をしてきた。ここで、更なる議会改革を進めるために、20年12月の全員協議会において特別委員会を設けることを決定し、3月議会で特別委員会の設置を議決した。今後1年後の制定を目標に、研修調査を行っていくことになる。

4月7日には第1回の特別委員会を開催し、年間スケジュールについて話し合った。21年3月に議会基本条例を制定した宮崎県高千穂町への研修を決定し、4月28日に出向くことになっている。

また、「議会基本条例とは」という基本点について議員全員で研修することも確認した。また制定までには、パブリックコメント等町民の皆さんの意見を聞く場も検討する。制定後町民の皆様と意見を交わし合いながら、町民の代弁者である議員の構成機関の議会がより身近なものとなるよう努力していきたい。

委員長	藤村 久
副委員長	田端幸治
委員	吉村公一
委員	沖 徹信
委員	池田浩二
委員	栗原秀子

固定資産評価審査委員

御船町上野
吉澤 廣幸氏(54歳)

平成21年3月議会において固定資産評価審査委員の選任について吉澤氏を選任することに同意しました。





御船町 辺田見
豊田 睦美さん

議員・町執行部

生活は、政治そのもの —エプロンをして議会傍聴に参加—

私は3月11日の議会にエプロンをしたまま傍聴に行きました。議会にエプロン掛けなんて!と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、代理人運動(市民の声を自分達で選んだ代表者に議会に届けてもらう)の中で「生活は政治そのものだ!」と気付きました。子どもを育て御飯を作り・仕事・雑事とエプロンを外す時間も無いような中でも議会に行く!のが良いなあと思います。

私は小学校の防犯パトロールをしていますので、御船小裏門への道が広くなる事が議会を取り上げられると聞いて傍聴に行きました。小学校PTAにはまだ伝えていないが意見を聞く用意はあるとの執行部のお答えに、すぐに建設課に道幅等を聞きに行き会

長などと討議するというアク

ションを起こす事が出来ました。

他に、バイオマス事業につ

いての質問もありました。バ

イオマスにはとても興味があ

りますが今ひとつどういう事

なのか分かりません。説明会

などがあればいいなあと思

いながら聞いていました。そ

う感想などを書ける記名で

の用紙があれば町民との対話

が広がるのではうと思

私達が選んだ議員さんがど

んな質問をされ税金がどう使

われるのか、見に行く事は大

切な事だと思

達達の「選択」が、町の子

達の未来に繋がっています。

私は子育てがしやすく弱い方々

を大切に出来る町が良いと思

います。皆さんはどんな未来

を夢見ますか?是非議会へ足

を運んでその過程を自分に引

き寄せてみませんか?

■ 議会を傍聴しませんか! ■

議会傍聴に関する「ご意見・ご感想」用紙を備えます。

「人」コーナーの豊田睦美さんより議会傍聴に関する感想用紙などが用意してあれば、町民の皆さまとの対話が広がるのではないかと。というご意見をいただきました。

さっそく、平成21年4月16日開催の臨時議会から「ご意見・ご感想用紙」を傍聴席入口に備えるようにしました。

用紙は記名式となっています。ぜひ、議会を傍聴いただきご意見・ご感想をたくさんの皆さまからいただきたいと思います。

指定管理者について

高齢者コミュニティセンターひばり荘と老人憩いの家の指定管理者再募集があり、前回に引き続き左記のように決定した。

ひばり荘

御船町社会福祉協議会

老人憩いの家(現眺世庵)

ツルカメ企画事務所(有)



お知らせ

次回の6月議会は
6月11日開会予定です。

編集後記

「国民健康保険税値上げ改正」案は、議会に提案された。「国保税値上げへの説明が不足している。」などの反対意見があり、否決した。

また、定額給付金支給が始まる予定です。非常にありがたいです。世間では色々な事件等暗いニュースも多いようですが、この「あおぞら21」からは、明るく温かい話題を提供できたらと思っていますので、今後共よろしくお願いいたします。

(藤本英典)

議会報告会に参加しませんか!

昨年は、10会場に361名の方の参加があり、145の意見が寄せられました。

地区名	会 場	出席委員会名	日 程	時 間
滝 尾	滝尾分館	総務常任委員会	5月11日(月)	19 : 30 ～ 21 : 00
水 越	水越分館	民生文教常任委員会		
七 滝	七滝分館	産業建設常任委員会		
上 野	上野分館	総務常任委員会	5月12日(火)	
田代東部	旧田代東部小学校体育館	民生文教常任委員会		
小 坂	陣地区多目的集会所	産業建設常任委員会		
木 倉	木倉分館	総務常任委員会	5月13日(水)	
高 木	高木分館	民生文教常任委員会		
田代西部	田代西部分館	産業建設常任委員会		
御 船	カルチャーセンター大会議室	議会運営委員会	5月14日(木)	

委員会ごとに、それぞれの地区へ伺います。

総務 常任委員会					
	◎池田 浩二	栗原 秀子	森田 壯志	井本 昭光	田中 隆敏
					
	◎清水 聖	畑田 良一	藤村 久	◎佐藤 俊明	田端 幸治
					
	◎塚本 勝紀	藤本 英典	◎岩田 重成	吉村 公一	沖 徹信

◎印の議員は、議会運営委員会にも所属しています。